記入例

軽自動車税（種別割）減免申請書

年 月 日

城陽市長

申請者
(軽自動車等の所有者)

住所

城陽市寺田東ノ口16番地、17番地

氏名(フリガナ) ショウカ タカ

電話番号 0774-52-1111

城陽 太郎

個人番号又は法人番号 1234 5678 9012

次の軽自動車等の軽自動車税（種別割）を減免申請します。

車両番号又は 標識番号	京都 123 あ 4567	車名		種別		用途	
形状		車台番号		総排気量又は定格出力		リットル・cc・キロワット	
型式		原動機の型式		総排気量及び最高出力		リットル・cc / キロワット	
定置場	☐ 申請者所有						
身体障がい者 等	住所						
	氏名						
	生年						
手帳番号等	手帳					年 月 日	
	障がい					種 級	
運転者	住所						
	氏名	☐ 申請者に同じ /				身体障がい者等との続柄	
運転免許証	免許証の番号					交付年月日	年 月 日
	有効期限	年 月 日	種類			条件等	

車両情報、障がい者の情報、運転者の情報は
添付書類で確認しますので、記入は省略できます。
上記太枠内のみ記入してください。

減免を受けようとする理由（該当する番号を○で囲んでください。）

- 身体障がい者、精神障がい者又は知的障がい者（以下「身体障がい者等」という。）が軽自動車等を所有し、かつ、当該身体障がい者等が運転する。
- 身体障がい者等が軽自動車等を所有し、かつ、当該身体障がい者等が当該身体障がい者等のために運転する。
- 身体障がい者等と生計を一にする者が当該身体障がい者等のために運転する。
- 身体障がい者等と生計を一にする者が当該身体障がい者等のために運転する。
- 身体障がい者等のみで構成される世帯の者が軽自動車等を所有し、かつ、当該身体障がい者等を常時介護する者が当該身体障がい者等のために運転する。
- 公益のために軽自動車等を直接専用する。
- 生活保護法の規定による生活扶助を受ける者が軽自動車等を専用する。
- 軽自動車等の構造が専ら身体障がい者等の利用に供するためのものである。

減免申請理由に該当する番号を
○で囲んでください。

※上記2～5に該当する場合は、裏面の「軽自動車等の使用状況について」を記入してください。

身体障がい者本人が所有・運転の場合は、裏面記入不要

身体障がい者本人が所有・運転の場合は、以下記入不要

軽自動車等の使用状況について（家族所有 又は 家族運転）

氏名・続柄を記入し、該当する□に✓印を付けてください。

氏名	身体障がい者等との続柄	身体障がい者等との生計関係又は世帯の状況
身体障がい者等 <i>城陽 花子</i>	本人	☐ 身体障がい者等のみの世帯 ☒ その他の世帯
申請者（軽自動車等の所有者） <i>城陽 太郎</i>	<i>夫</i>	☒ 生計を一にしている ☐ 生計を異にしている
運転者 <i>城陽 太郎</i>	<i>夫</i>	☒ 生計を一にしている ☐ 生計を異にしている

身体障がい者等のみの世帯で、生計を異にしている常時介護する者が運転する場合は、記入してください。

常時介護者	住所
	氏名
	電話番号

身体障がい者等のために軽自動車等を使用する目的について、該当する□に✓印を付けて名称等を記入してください（複数選択可）。
※専ら（使用時間のうちおおむね7割以上）身体障がい者等のために、使用していることが要件となります。

☒ 通院 （病院名等 <i>南京都病院</i>)
☐ 通学・通園 （学校名等 具体的な名称も記入してください。)
☐ 通所 （施設名等)
☒ 買物
☐ その他

上記のとおり専ら（7割以上）身体障がい者等のために、軽自動車等を使用することを誓約いたします。

申請者（軽自動車等の所有者）氏名 *城陽 太郎*

申請者の氏名を記入してください。